

済生会山形済生病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問合せください。

管理番号	557
研究課題名	橈骨遠位端骨折に対する掌側ロックングプレート術後の抜釘による臨床的改善効果
本研究の目的	橈骨遠位端骨折に対する掌側ロックングプレート術後の抜釘により、臨床的にいつどのような改善が得られるかを調査して報告する。
対象者	2018年4月1日～2024年3月31日の間に、当院で橈骨遠位端骨折にて掌側ロックングプレートによる観血的骨接合術を行った後に抜釘術を施行し、リハビリで3か月間経過観察を行った患者様。
研究代表者	リハビリテーション部 工藤文華
当院の研究責任者	リハビリテーション部 工藤文華
実施（予定）期間	倫理審査委員会承認日～2026年3月31日
研究方法	電子カルテより下記情報を抽出し、時期ごとに統計学的処理を実施し、比較検討する。
研究に用いる 試料・情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、関節可動域（手関節、前腕）、握力、ピンチ力、患者立脚型評価、手術日、訓練期間など。
外部への試料・ 情報の提供・公表	学会発表、学術論文で公表予定。この際、個人を同定できないよう配慮を行う。
個人情報の取扱い	研究に携わる者は、個人情報の取り扱いに関して「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報の保護に関する法律」及び適用される法令、条例を遵守する。
利益相反	利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	山形済生病院 リハビリテーション部 工藤文華 連絡先 TEL 023(682)1111